招　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり調達物品の仕様書制定を予定していますので、当該物品に関して資料等の提供を招請します。

令和７年12月12日

独立行政法人

鉄道建設・運輸施設整備支援機構

契約担当役

鉄道技術センター長　渡邉　　修

◎調達機関番号　565　◎所在地番号　13

1　調達内容

⑴　品目分類番号　18

⑵　物品及び数量

①　スラブ軌道作業車（モルタル注入車）　１式程度

②　スラブ軌道作業車（スラブ運搬敷設車）　１組程度

⑶　調達方法　購入等

⑷　調達予定時期

①　令和８年度以降

②　令和８年度以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

①　スラブ軌道作業車（モルタル注入車）

A　鉄道建設におけるスラブ軌道工事の際に、軌道上にてセメントアスファルトモルタル（以下「ＣＡモルタル」という。）の製造及び注入作業を可能にする移動式のバッチャプラントとする。

B　軌間1,435㎜の軌道上を走行でき、軌道モータカー等でけん引及び推進できる構造であること。

C　ＣＡモルタルの主な材料は、セメント、アスファルト乳剤、細骨材、混和材、水、各種添加剤である。これらを積載できること。

②　スラブ軌道作業車（スラブ運搬敷設車）

A　レール中心間距離2,960㎜の軌道上を走行でき、自走できる構造であること。

B　スラブの最大寸法は、長さ4,900㎜、幅2,220㎜、厚さ295㎜、最大重量は6.7ｔとする。

C　１編成でスラブ５枚が運搬・敷設可能なこと。

2　資料及びコメントの提供方法

上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能な資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提出期限　令和８年２月20日16時（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提出先　〒105―0011 東京都港区芝公園２丁目４番１号　独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構　鉄道技術センター設備部設備企画課機械技術グループ　電話03―5403―8749

E-mail：kikai-gijyutsu-g-k7a4@jrtt.go.jp

3　説明書及び基本要件書の交付

本公表に基づき応募する供給者に対して説明書及び基本要件書を交付する。

⑴　交付期間　令和７年12月12日から令和８年２月20日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催

本公表に基づく説明会を説明書交付後別途開催する。

⑴　開催日時　説明書による

⑵　開催場所　説明書による

⑶　出席申込み　令和８年１月９日16時までに上記２⑵に申込みを行うこと。

5　その他

本招請の詳細は説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 18

⑵　Nature and quantity of the products to be required :

①　Working car for slab track (The car produces and injects cement-asphalt mortar on the track) : approximately 1 set.

②　Working car for slab track (The car carrys and lays slab on the track) : approximately 1 set.

⑶　Type of the procurement : purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

①　Working car for slab track (The car produces and injects cement-asphalt mortar on the track)

A　The car is a mobile batcher plant that can produce and inject cement-asphalt mortar on the track for slab track construction.

B　The car can run on standard gauge and is towed by the motor car.

C　Cement-asphalt mortar consists of cement, asphalt-emulsion, fine aggregate, admixture, water and several additives. The car can carry them.

②　Working car for slab track (The car carrys and lays slab on the track)

A　The car can run on the track (2,960㎜ gauge).

B　The maximum slab size is 4,900㎜ in length, 2,220㎜ in width, 295㎜ in thickness and 6.7ton in weight.

C　The car can carry and lay all 5 slabs at a time.

⑸　Time-limit for the submission of the requested material : 16 : 00　20　February, 2026

⑹　Contact point for the notice : Equipment and Building Planning Division, Railway Technical Center of JRTT, 2―4―1 Shibakoen Minato-ku Tokyo 105―0011 Japan, Tel 03―5403―8749

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和７年12月12日

国立大学法人東京海洋大学

契約担当役事務局長　村上　良行

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13

○第１号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　キャンパス情報ネットワークシステムならびに図書館情報システム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　令和８年度１月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　本システムは、本学における多様な教育、研究、図書館業務、事務処理等を支援するために十分な、性能、利用環境、資源を有すること。

B　本システムの納入者は、大学などの教育機関（構成員3,000名以上）における全学規模のシステム導入実績が複数あり、大学の学事予定、組織構成等に理解があること。

C　本システムにおいては、基盤センター内のみならず、越中島・品川両キャンパス内にある研究室・図書館等、学内の各所、サテライト施設などから情報資源を有効に利用できること。

D　本システムは、本学構成員に対して、高信頼性を持ち、かつ、事業継続性の高いネットワークサービスを提供すること。

E　本システムは、高性能かつ高信頼性を持ったネットワーク機器を提供すること。

F　本システムにおいては、ＢＹＯＤ端末、スマートフォン、タブレット等からのネットワーク接続及びサービス利用を考慮すること。

G　本システムに導入される全ての機器やソフトウェア等のセキュリティ対策が適切にとられていること。

H　本システムは、本学の越中島・品川両キャンパス図書館での図書館業務を遂行するために必要な機器及び機能を提供すること。

I　本システムは、省エネルギー、省力化運用が可能であり、運用の自動化機能を有すること。

J　本システムにおいては、停電時における学内所属教職員の対応項数が削減されること。

K　本システムは、ハードウェア障害発生時は無償で同等製品との機器交換が可能であること。